



◀振り返り後の記念撮影



地域おこし協力隊  
大橋 佑輔

### 地域おこし協力隊 活動レポート

# 協力隊 が行く!

今月は、7月で任期が満了する大橋佑輔隊員の卒業レポートです。  
卒業後は、枕崎に定住し、移住・定住施策などに関わっていく大橋隊員。前田市長と3年間の取り組みを振り返ります。

#### 協力隊任期3年間で振り返って

**市長** 協力隊の退任の時期を迎えて、取り組み成果の最終的なアウトプットをしていくことが難しい中で、ソラシドエア、薩摩酒造、地域商社推進機構、本市の4者協定の焼酎づくりの取り組みや雇用環境を作り出し、地域内外の若者を呼び込む「特定地域づくり事業協同組合」の立ち上げは大きな前進でした。  
**大橋** この3年間、地域と人のつながりの中で挑戦を重ねられたことが大きかったです。  
**市長** 4者協定の取り組みは、民間企業と行政が一体となったプロジェクトで、地域に新しい

関わりを生み出せましたね。特に、ソラシドエアの新社員が研修の一環で本市を訪れ、芋植え体験を行ったことは象徴的でした。

**大橋** 耕作放棄地から始まったプロジェクトでしたが、関わる人を増やしながらい「ストーリー」ごと買いたくなる商品を目指しました。今後の取り組みにも注目ください。

**市長** 特定地域づくり事業協同組合の立ち上げは、地域の人手不足に対応し、持続可能な働き方をつくる仕組みとして期待しています。

**大橋** 複数の地元事業者を組合としてまとめ、通年雇用を実現する仕組みを立ち上げました。これからは地域の中に多様な働き方を生み出し、人と企業のつながりを深める拠点にしていきたいです。

#### 関係人口創出と市職員への影響

**市長** 大橋さんの協力隊としてのミッションである関係人口の創出については、市外から多くの人を枕崎に連れて来て、若者とのつながりもたくさんつくってくれました。若い世代の新しい視点は、地域にとって大きな財産。これからも継続的な関係を持ち、彼らと一緒に枕崎を盛り上げたいですね。

存在です。課題を面白がりながら新しい仕組みを作る挑戦者だと感じました。

#### これからの枕崎と自分の未来

**市長** 地域の魅力を一緒に発信し、関わる人を増やしていきたいです。

7月31日に大橋さんにとって最後の協力隊報告会が開催されると聞いていますので、楽しみにしています。

**大橋** 枕崎には、挑戦を応援してくれる空気とあたたかい人たちがいます。これからも「面白がりながら」地域に関わり続けたいです。また、地域の皆さんの枕崎への思いや私の活動を応援し、気にかけていただけることが、枕崎の良さだと改めて感じました。これからも皆さんの思いを具体化したり伝えるお手伝いが少しでもできたりしたらと思っております。

枕崎の皆さん、3年間お世話になりました。そして、これからもよろしく願います！

3年間の挑戦を経て、枕崎に芽吹いた新たなつながりと仕組み。大橋さんのこれからの活動にも注目です。

**大橋** インタビュeeshipや「さとのば高校生・大学生」の受け入れを通じ、地域の現場に新鮮な視点を持ち込みました。関わることで地域を見直すきっかけになったと思います。交換した名刺を数えただけで、2000人程の方と関わっていたので、協力隊として活動している中で多くの人と関わっていたと実感しました。

**市長** 協力隊は、枠を超えて「人」として地域に根付いてくれる存在。市役所職員にも刺激を与えてくれました。

**大橋** 協力隊は行政と民間、地域と都会をつなぐハブのような

## 市長

# コラム

vol. 75



### 若手職員との「語る会」

入庁2年目の若手職員を中心としたメンバーと「枕崎の将来と仕事について」というテーマで「語る会」を開催しました。まず、会話のきっかけとして「まちのデザイン」について、その定義づけを「生活者が魅力を感じる未来像を構想し形にする方法」と捉えて話を進めていきました。生活者は市民、市民が魅力を感じる未来像、将来の姿をしっかりと構想してそれを形にすること、この事こそが公務員としての私たちの仕事そのものである、という話を参加者に自身の仕事についての意識づけ、動機づけを再認識してもらいました。市役所内のどんな職場であっても、自分たちがやっている仕事はすべて、市民の暮らしに反映される仕事であることをしっかりと意識してもらうために。そして、仕事で壁にぶつかったり、悩んだりしたときには、この「まちのデザイン」の定義「生活者が魅力を感じる未来像を構想し形にする方法」というところに帰ってきてください、という話もしました。

私は、民間企業で仕事を長年続けてきましたが、公務員という仕事の難しさ、大事さはこの「生活者が魅力を感じる未来像」というところにあると思っています。そして「生活者」をセグメント（選定）しないというのが公務員の仕事のいちばんの核心だと思っています。民間企業の仕事は、顧客を選ぶことができます。むしろ、特定の顧客をセグメントすることこそがマーケティングの戦略の一つになります。しかし公務員は違います。「全体の奉仕者」である公務員に顧客をセグメントすることはできません。そういう意味では寛容な広い心で仕事に従事することが、必要です。公務員とは、そのように市民や地域にとっても大事な仕事であることも若手職員と今回の「語る会」で共有できたと思っています。対話を通じて、若手職員が真摯に仕事に向かい、いろんな壁にぶつかりながらも頑張っている様子を知ることができました。

若い皆さん、地域にはこんな「いい仕事」がありますよ。

### バスケットボールクリニックを開催

子どもたちがスポーツに親しむ機会の創出を目的に、市内バスケットボールクラブチームやバスケットボール部に所属する小・中学生向けのバスケットボールクリニックを開催します。

講師は、プロバスケットボールチーム「鹿児島レブナイズ」の選手およびアカデミースタッフです。

プロ選手のプレーを間近で見ませんか？

●日時 7月19日(土) 午前9時30分～  
※受付：9時～

●場所 総合体育館

### 第59回市総合文化祭作品・参加者募集

以下の期間で開催される第59回枕崎市総合文化祭展示部門で展示する絵画、書道、写真等の作品および11月3日(月・祝)に開催される市民芸能祭にて舞踊、楽器演奏、ダンスなどを披露する参加者を募集しています。

詳細は、南浜館までお問い合わせください。

#### 【展示部門】

- 会期 10月28日(火)～11月3日(月・祝)
- 会場 市民会館、お魚センター  
※南浜館改修工事のため会場が市民会館とお魚センターとなっています。

#### 【芸能部門(市民芸能祭)】

- 会期 11月3日(月・祝)
- 会場 市民会館大ホール



## スポーツ・文化 イベント情報

### 南浜館

- 開 9:00～17:00  
※入館は16:30まで
- 休 毎週月曜日  
※月曜日が祝祭日の場合は翌日
- 問 スポーツ・文化振興課  
TEL72-9998